消防キャンプ (館林消防署主催)

実施要領

1 目的

近年多発している大規模災害発生後の対応として、地域住民の方々は避難所生活を余儀なくされます。

避難所生活は、普段の生活とは大きく異なるため、様々な問題が発生すると考えられます。

そこで、参加者(一般市民)に避難所生活を疑似体験してもらうことにより、 問題点や対策を深く考えていただくことが目的です。

併せて、実施場所を消防署とすることにより、消防業務を間近で見学することで、今後消防行政へ更なるご理解を深めていただきたいと思います。

2 対象者

館林市に在住の小学生(4・5・6年生) ※保護者の参加を必須とし、保護者1名につき児童2名まで

3 受入人数 (保護者を含む) 25人程度(申込先着順)

4 日 時

令和4年8月19日(金)~令和4年8月20日(土) 午後3時から翌午前9時まで

5 会場

館林地区消防組合消防本部・館林消防署 館林市上赤生田町4050番地の1

6 訓練体験内容

(1) 施設見学

館林地区消防組合の概要説明。

消防車両見学·消防車両乗車走行体験。

(2) 消防、救助訓練

消防隊、救助隊、救急隊の活動を見学して、消防士の仕事を学ぶ。

(3) 初期消火·煙体験

消火器を使用した初期消火訓練。 訓練用の白煙を使用し、火災時の煙を疑似体験。

(4) 夕食・お風呂

災害時を想定して非常食を食事する。 お風呂は、自衛隊の派遣に伴う自衛隊式お風呂を体験。

(5) 地震体験

群馬県消防学校から起震体験車を借用して、地震を体験。

(6) 応急手当·救急隊訓練見学

急病人が発生した場面に遭遇した場合、救急隊が到着するまでの間に行うべき応急手当を身に付ける。

救急隊が現場で実施している活動を見学する。

(7)就寝場所(避難所想定)

消防本部3階 防災教室(100人収容可能) 参加者25名程度で雑魚寝となる。

7 服装

動きやすい服装。

8 携行品

大規模災害時を想定し、必要と思う物品(1泊2日)

- ※食料と飲み物(水)は、消防本部で用意します。
- ※寝具につきまして、避難所を想定しているためダンボールとエアマットを 用意します。

9 参加者の自己負担等

- (1)参加費無料
- (2)参加者の交通費は自己負担とする。

10 参加における保険加入について 当消防組合で(公財)消防協会「防火防災訓練補償等共済制度」に加入する。

11 申込方法

電話受付のみ(先着順) 消防本部総務課 企画広報係 (La 0276-72-8360)

電話受付後、(別添)「消防キャンプ申込書」に必要事項を記入し、消防本部 総務課へ持参又は、Faxで送付する。

(Fax 0 2 7 6 - 7 2 - 8 3 8 6)

12 申込期間

令和4年7月1日(金)~令和4年8月5日(金)

- ・電話申込:平日午前9時から午後5時まで
- ・定員に達した場合は、組合ホームページにおいて周知する。

13 担当・問合せ先

 $\mp 374 - 0015$

群馬県館林市上赤生田町4050番地の1

館林地区消防組合消防本部 総務課 企画広報係 La 0 2 7 6 - 7 2 - 8 3 6 0